

平成 23 年度名古屋大学太陽地球環境研究所研究集会
科学情報学研究会・第 2 回 WDS 国内シンポジウム合同研究会の御知らせ

開催日程：2012 年 3 月 23 日（金）10 時 30 分—17 時 30 分

会場：（独）情報通信研究機構（NICT）小金井本部・国際会議室

プログラムは添付ファイルにあります。話題の関連性を考慮したため、表記の二つの研究会の境界は必ずしも明確ではありませんが、概ね午前中が科学情報学研究会、午後が WDS 国内シンポジウム（第 2 回）となっています。講演資料は Web により公開予定です。以下はそれぞれの研究会の主旨と講演題目（順不同）です。

科学情報学研究会 世話人：亙 慎一（NICT）、阿部文雄（名大 STE 研）

天文学、宇宙科学、地球科学、環境学など科学分野でのデータのデータベース化や公開、データから科学的知見を見出すため数理統計的手法、知識発見的手法等に関して情報を共有し分野を越えて議論する。

講演題目（詳細は添付ファイル）

大規模分散ストレージを用いたジオスペース環境科学の情報処理

大学間連携事業 IUGONET の進捗について

IUGONET メタデータ DB の構築と現状

宇宙天気情報サービスと OneSpaceNet

OneSpaceNet を用いた GPS 全電子数データ利用システムの構築

WDCCR データの長期プロット作成とその問題点

データ活用型天文学に向けた取り組み

WDS 国内シンポジウム（第 2 回）世話人代表 渡邊 堯（名大 STE 研）

ICSU WDS (World Data System) では、情報通信研究機構（NICT）に WDS 国際プログラムオフィス（WDS-IPO）を設置し、WDS に加盟するデータセンター等の募集を行っている。この研究集会では、WDS を軸とした我が国におけるデータ活動の活性化に向けた情報交換や議論を行う。また第 22 期日本学術会議において、情報学委員会国際サイエンスデータ分科会に WDS 小委員会が設置されたことを受けて、セッションの一部を第一回小委員会（拡大）とし、当小委員会の活動

方針について広く議論を行う。

講演等題目（詳細は添付ファイル）

連続 60 年の太陽電波強度観測

IGY 以降の宇宙線中性子データベースについて

北極域データアーカイブ

海洋観測データのアーカイブと WDS

地質調査総合センター（GSJ）のデータベースについて

東日本大震災アーカイブの構築 - 個人でもできること、組織がないとできないこと

国際データ庁構想

日本学術会議情報学委員会・国際サイエンスデータ分科会・WDS 小委員会（拡大）